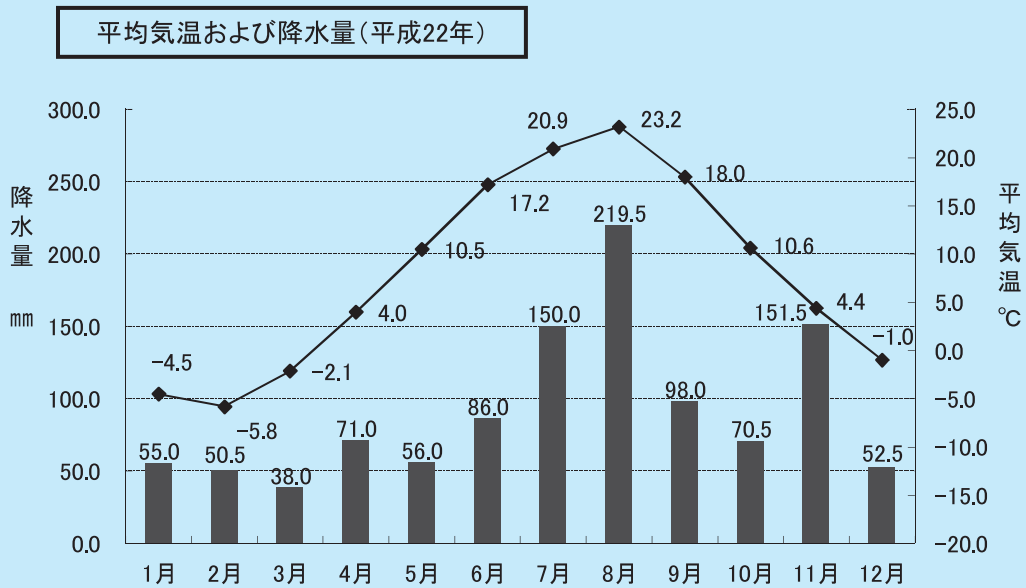
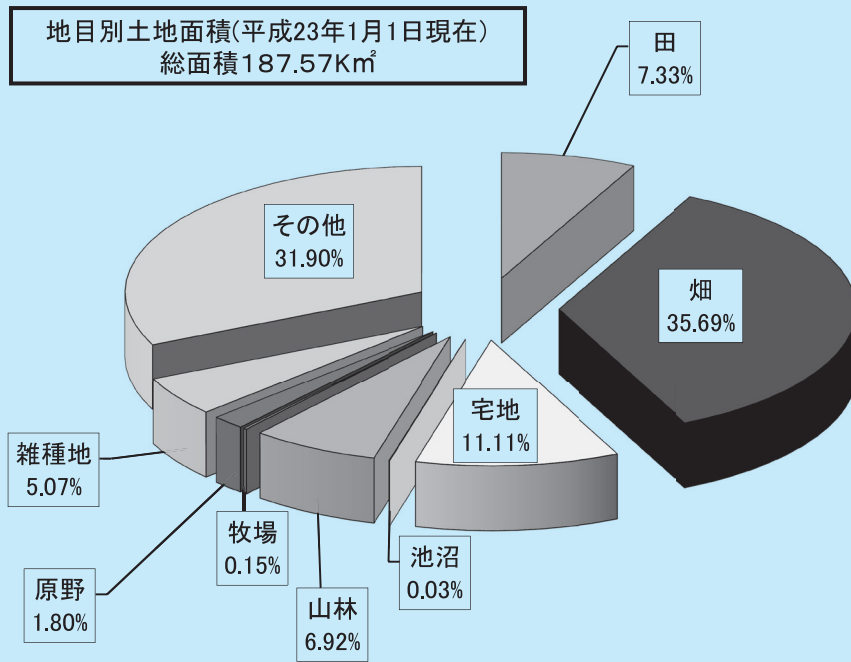
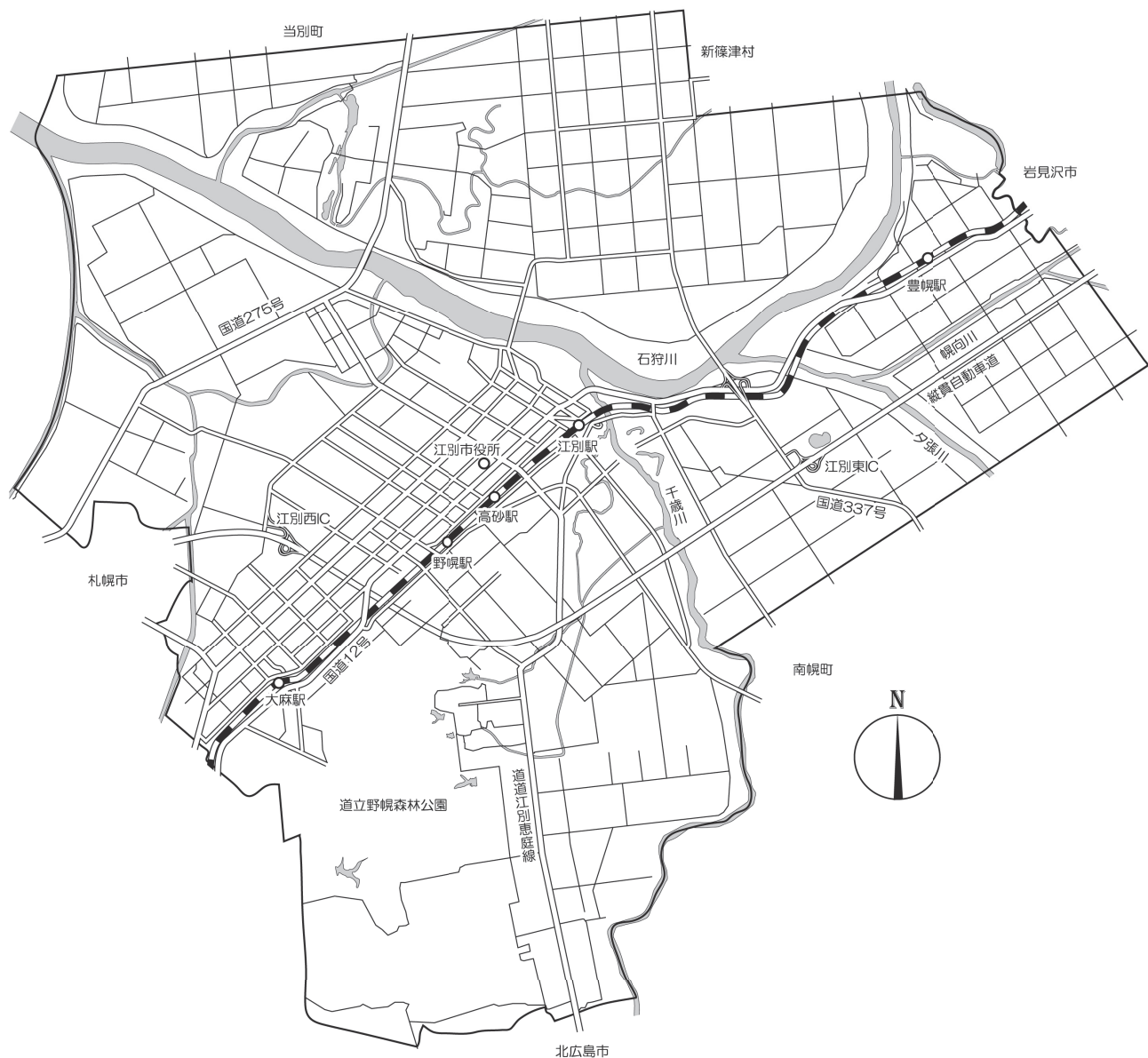


第1章 土地・気象



市域



経緯度・極点

区分	極東(東経)	極西(東経)	極南(北緯)	極北(北緯)
極点	豊幌南6線0号交点	角山豊平川中心	西野幌	美原
経緯度	141° 40' 20"	141° 26' 52"	43° 00' 52"	43° 10' 13"

面積・広ぼう

総面積	東西	南北
187.57km ²	17.273km	18.110km

注) 国土地理院の計測成果により、平成9年9月1日付にて江別市行政面積を修正。

1 地勢・地質

江別市は、石狩平野の中央部に位置し、東西約17.3km、南北約18.1km、総面積187.57km²を有しています。
地勢は南端部の標高93.0mが最高で、最低は北東の湿地帯で2.5mと全般的に平坦な地勢を形成しています。

主流石狩川が市の北東部から流入し、夕張川、千歳川、豊平川、篠津川など支流河川を合わせて北西部へと流れています。これら流域と南西の高台から北に連なる一連の火山灰植土地帯は、肥沃な水田酪農地帯から市街地へと開発が進み人口の集積地域として著しい発展を示しています。

一方、低地に広がる泥炭地も土壌改良によって耕地化され、石狩川右岸一帯とともに農産物生産地帯となっています。

札幌市境と隣接する南西部には、市域の約10%にあたる道立野幌森林公園が北広島市境まで拡がり、都市の騒音から一転して、緑豊かに太古の面影を保ちながら静ひつな環境を保全しており、周辺地帯はRTN計画地として、より付加価値の高い土地利用が営まれつつあります。

市域の全地帯は太平洋と日本海を結ぶ地溝にあり、幾年月を経て、地盤の上昇と堆積作用によって、漸次沖積扇状地となり現在の陸地を形成したといわれています。

地質は、第四紀洪積世に属し、大別して石狩川流域一帯の沖積土と、南西から北にのびる高台の火山灰土、さらには低地に広がる泥炭地に分かれますが、特殊な地層として、火成岩による残積土と崩壊土が市街地域に散在し、ゆるやかな丘陵を形成しています。

2 面積

2-1 地区別面積

平成23年10月末現在 単位=km²

地区	面積	地区	面積	地区	面積
総面積	187.570	萌えぎ野中央	0.122	緑ヶ丘	0.417
1条～8条	0.288	萌えぎ野東	0.104	あさひが丘	0.284
萩ヶ岡	0.101	豊幌花園町	0.228	新栄台	0.675
緑町	0.632	豊幌美咲町	0.350	元野幌	6.861
大王子	0.683	豊幌はみんぐ	0.139	東西野幌	18.449
大川通	0.247	篠津	11.417	西野幌	24.600
一丁目	0.289	中島	3.332	大宮町	0.267
弥生	0.287	八幡	8.073	大園町	0.295
高砂	0.346	美原	27.072	大東町	0.297
向ヶ丘	0.345	角山	19.339	大高町	0.279
元町	0.263	上江別	2.585	大泉町	0.294
若草	0.276	江別	15.674	大南町	0.085
元江本	0.362	豊野幌	16.061	大晴美町	0.080
元江本	0.223	野幌並	0.571	大栄町	0.255
見晴	0.748	野幌末広	0.379	大新沢町	0.253
上江別	0.742	野幌住吉	0.276	大扇町	0.337
上江別	0.506	野幌代々木	0.280	大西町	0.132
上江別	0.361	野幌寿	0.546	大西中町	0.220
ゆめみ野東	0.492	野幌屯田	0.369	大北町	0.379
ゆめみ野南	0.487	野幌美幸	0.329	大元町	0.318
東朝光	0.295	野錦	0.315	大桜木町	0.425
朝日	0.719	幸	0.336	大ひかり町	0.202
あけぼの	0.582	中中央	0.343	大文京南	0.391
工栄	0.473	野幌東	0.283	文京台東	0.382
対雁	3.288	東野幌本	0.335	文京台東	0.463
いずみ野	0.721	野幌若葉	0.445	文京台東	1.364
萌えぎ野西	0.224	東野幌	0.842	大	0.885
	0.324		0.379		3.853

資料 区画整理指導課

2-2 地目別土地面積

各年1月1日現在 単位=km²

区分	総数	田	畑	宅地	鉱泉地	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他
平成19年	187.57	13.25	67.84	20.57	-	0.06	13.08	0.27	3.35	9.40	59.75
20年	187.57	13.39	67.56	20.66	-	0.06	13.08	0.29	3.35	9.46	59.72
21年	187.57	13.56	67.17	20.76	-	0.06	13.00	0.29	3.39	9.50	59.84
22年	187.57	13.65	67.06	20.80	-	0.06	12.98	0.29	3.39	9.51	59.83
23年	187.57	13.75	66.94	20.84	-	0.06	12.98	0.29	3.37	9.51	59.83

資料 資産税課

3 地域・地区の現況

3-1 市街化区域及び市街化調整区域面積

単位=ha

区 分	平成11年5月7日	平成12年3月31日	平成16年4月6日	平成19年11月6日	平成22年4月6日
市街化区域	2,909	2,930	2,930	2,939	2,938
市街化調整区域	15,848	15,827	15,827	15,818	15,819

注) 平成22年4月6日北海道告示第302号による。

資料 都市計画課

3-2 各用途地域別面積

単位=ha・%

区 分	面 積	構 成 比	容 積 率	建 ぺ い 率	備 考
総 数	2,938	100.0			
第一種低層住居専用地域	903	30.7	60	40	
第一種中高層住居専用地域	210	7.1	200	60	
第二種中高層住居専用地域	467	15.9	200	60	
第一種住居地域	443	15.1	200	60	
第二種住居地域	14	0.5	200	60	
準住居地域	166	5.7	200	60	
近隣商業地域	122	4.1	200	80	但し、容積率300%地区16ha
商業地域	49	1.7	400	80	
準工業地域	216	7.4	200	60	
工業地域	6	0.2	200	60	
工業専用地域	342	11.6	200	60	

注) 平成22年4月6日北海道告示第302号による。

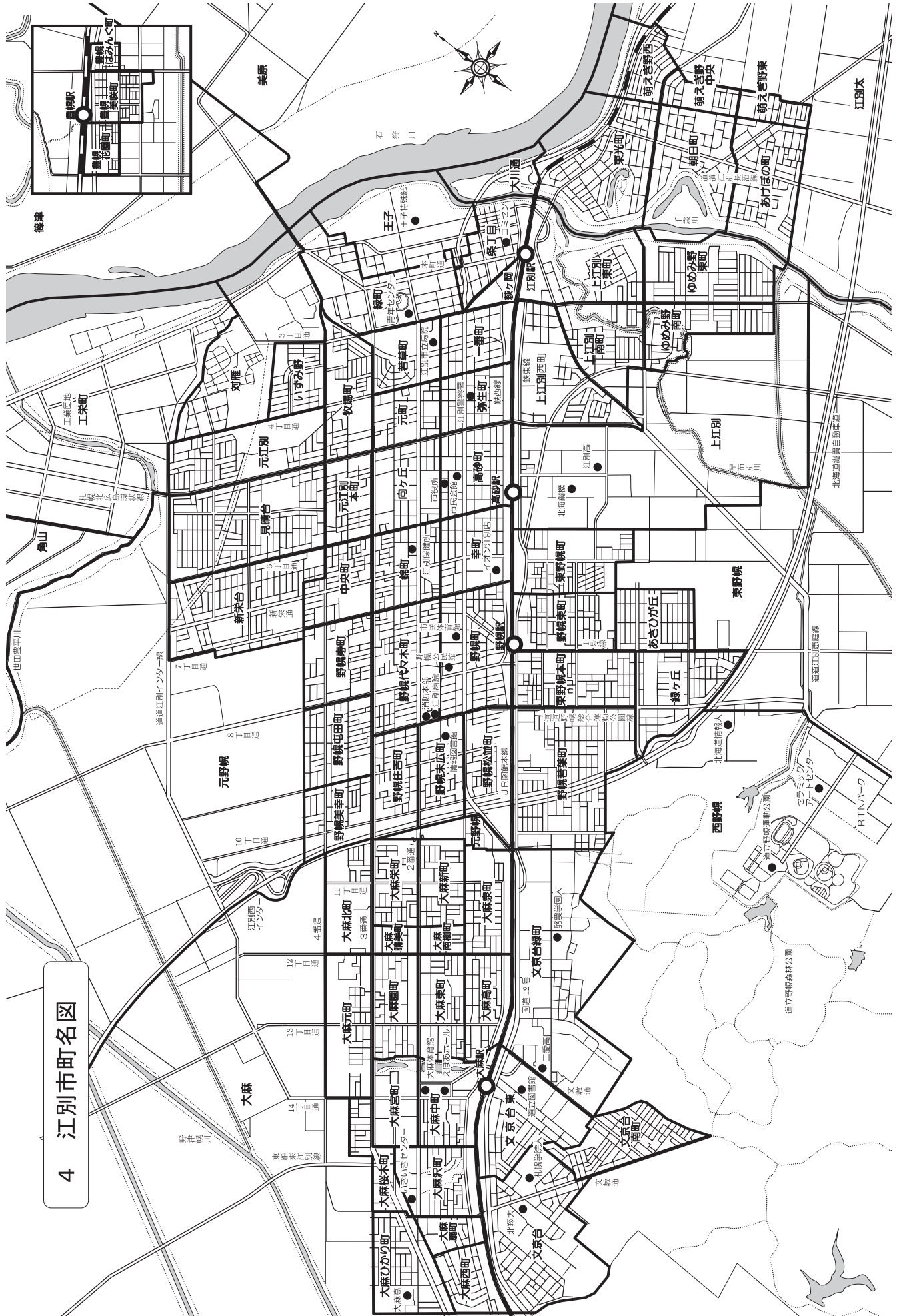
資料 都市計画課

3-3 その他地域地区指定面積

平成23年12月末現在 単位=ha

区 分	面 積	区 域	江 別 市 告 示 年 月 日
特別用途地区(文教地区)	330.0	文京台及び野幌若葉町の一部	昭和46年 7月28日 第 22号決定 (347.0ha)
準防火地域	171.0	文京台東町、文京台南町、文京台緑町 近隣商業地域、商業地域と同じ	昭和54年12月22日 第 55号変更 (330.0ha) 昭和48年 5月21日 第 13号決定 (74.3ha)
特別用途地区(特別工業地区)	28.0	対雁の一部	平成 4年10月16日 第 80号決定 (28.0ha)
地区計画 (いずみ野・元江別地区)	44.0	いずみ野、元江別及び対雁の一部	平成 4年10月16日 第 79号決定 (22.4ha) 平成22年 7月27日 第134号変更 (44.0ha)
地区計画(野幌東地区)	23.5	あさひが丘の一部	平成 6年 3月29日 第 15号決定 (23.5ha) 平成23年 6月28日 第126号変更 (23.5ha)
地区計画(東江別地区)	38.4	萌えぎ野西、萌えぎ野中央、 萌えぎ野東	平成 6年10月18日 第 74号決定 (38.4ha) 平成 8年 3月29日 第 34号変更 (38.4ha)
地区計画(上江別南地区)	79.1	上江別東町及び上江別南町の一部、 ゆめみ野東町、ゆめみ野南町	平成 6年10月18日 第 74号決定 (79.1ha) 平成20年 2月29日 第 17号変更 (79.1ha)
地区計画(中央地区)	69.1	新栄台	平成 8年 3月29日 第 33号決定 (69.1ha)
地区計画(豊幌中央東地区)	13.6	豊幌はみんぐ町	平成 8年 3月29日 第 33号決定 (13.6ha)
地区計画(豊幌中央西地区)	16.1	豊幌花園町の一部	平成 8年 3月29日 第 33号決定 (16.1ha)
地区計画(江別太地区)	4.5	あけぼの町の一部	平成11年 5月 7日 第 44号決定 (4.5ha)
地区計画(大麻16丁目地区)	18.1	大麻ひかり町の一部	平成12年 3月31日 第 36号決定 (18.1ha)
地区計画(元江別中央地区)	4.9	元江別の一部	平成12年 3月31日 第 36号決定 (4.9ha)
地区計画(上江別高台地区)	11.5	上江別の一部	平成19年11月 6日 第147号決定 (11.5ha) 平成20年 2月29日 第 17号変更 (11.5ha)

資料 都市計画課



4 江別市町名図

5 気 象

過去10年間の江別市の平均気温は7.1℃で、最高の極が昭和51年、平成18、19年で34.5℃、最低の極は昭和52年で-27.7℃が記録されていますが、平均気温からみると北海道でも温暖な地域に位置し、冬期はやや寒く、夏期はやや暑い準大陸性気候といえます。

風は、地勢の関係から日本海～太平洋に四季を通じて強く、特に4～5月ころには南南東の強風が特徴的です。

降水量は、過去10年間の平均では929mmで、7～9月には集中雨量が多く、過去の主な1日の総雨量は昭和54年119mm、昭和56年180mm、昭和61年119mm、昭和62年149mmがそれぞれ記録されています。

過去10年間の江別市の最深積雪は153cm（平成17年3月1日）で、山間部に較べると少なく、降雪は11月下旬から翌年4月初旬まで続きます。

6 気象概況

年月次	気 温 (℃)					日照時間 (h)	降水量 (mm)					降雪量 (cm)	平均 風速 (m/s)	最多風向
	平均	日最高	月/日	日最低	月/日		総量	日最大	月/日	1時間最大	月/日			
18年	7.0	34.5	8/9	-22.1	1/7	1,627.9	927	35	9/5	11	10/11	652	3.8	南南東
19年	7.4	34.5	8/13	-20.9	2/14	1,783.6	843	77	6/15	35	6/15	416	3.5	南南東
20年	7.3	29.9	8/5	-26.1	1/17	1,807.1	695.0	34.5	10/9	16.5	10/9	547	3.6	南南東
21年	7.5	31.6	8/11	-20.2	1/9	1,580.7	880.0	53.0	7/19	14.0	10/2*	403	3.5	南南東
22年	8.0	31.8	8/7	-22.7	2/4	1,570.5	1,098.5	43.0	8/24	24.0	8/8	450	3.4	南南東
平成22年 の月別値														
1月	-4.5	4.3	1/20	-17.7	1/15	84.6	55.0	17.0	1/17	5.5	1/17	165	3.6	南南東
2月	-5.8	4.9	2/26	-22.7	2/4	100.6	50.5	7.5	2/17	3.0	2/17	136	3.3	南南東
3月	-2.1	7.0	3/21	-17.2	3/9	136.8	38.0	8.0	3/5	3.5	3/22	76	3.8	南南東
4月	4.0	11.8	4/27	-4.4	4/8	131.3	71.0	26.0	4/29	7.0	4/29	-	4.4	南南東
5月	10.5	22.1	5/18	0.6	5/15	182.1	56.0	15.5	5/20*	5.0	5/20	-	4.7	南南東
6月	17.2	30.7	6/29	5.9	6/1	197.6	86.0	34.0	6/16	7.5	6/16	-	3.6	南南東)
7月	20.9	29.7	7/4	13.5	7/13	93.1	150.0	28.5	7/12	12.5	7/8	-	3.6	南南東
8月	23.2	31.8	8/7	13.7	8/18	153.8	219.5	43.0	8/24	24.0	8/8	-	3.0	南南東
9月	18.0	30.9	9/1	2.7	9/26	167.0	98.0	30.0	9/7	11.5	9/7	-	2.7	南南東
10月	10.6	21.4	10/1	-1.6	10/30	153.6	70.5	16.0	10/4	5.5	10/26	2	2.5	南南東)
11月	4.4	16.0	11/7	-7.0	11/16	91.9	151.5	36.0	11/9	17.0	11/9	13	2.8	南南東)
12月	-1.0	12.0	12/3	-13.9	12/17	78.1	52.5	15.0	12/3	4.0	12/3	58	3.3	南南東

注1) 観測地点：江別地域気象観測所（江別太551番地の3地先 江別太農村公園）

資料 札幌管区气象台、土木事務所

注2) 降雪観測は江別地域気象観測所で行われていないため、江別市土木事務所のデータを掲載。

[観測地点：土木事務所（元江別本町21番地）]

注3) 「数値*」は極値の起日重複（期間内に起日が2日以上ある場合）を示す。起日が新しい方を記す。

注4) 「数値」は準正常値（対象となる資料の一部が欠けているが、許容する資料数を満たす値）を示す。